2015 平成27年1月 -**2** 

## 温もりを届けたい、手からこころへ・・・・・・

## 逸歌写やん通信 61号

今月の情報

E-mail

E-mail:honbu@otedama.jp

●お問い合わせなどメールをご利用ください

URL台

http://www.otedama.jp

たまちゃん通信はホームページに掲載

日本のお手玉の会本部

〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10番 1号 TEL **TEL:0897-32-0302** 

TEL C TEL: 0897-32-0302 FAX信 FAX: 0897-32-0311

## 新居浜市で老人クラブが集い 新居浜高専支部の生徒さんも 参加して

日本のお手玉の会新居浜支部では、新居浜市地域 包括支援センターとの共催で、平成26年度「高齢者 生きがい創出事業」を担当しています。

その一つに、市内3つの老人クラブの56人を対象にした、「お手玉教室」の事業を、平成26年7月から11月にかけて実施しました。

お手玉教室は、介護を必要としない「健康寿命」を伸ばすことを目標に、講座と、2個のお手玉でできる「お手玉体操」を基本に、支部の会員らを講師に、地域の公民館で5回ずつ開催しました。

その集大成として、お手玉教室の受講者が銅夢にいはまに集い、12月23日に「ミニお手玉遊び大会」を行いました。大会には、講師を務めた会員と新居浜高専奇術部支部の人たちが6人参加しました。

まず、老人クラブごとに、教室で習得したお手玉遊びを披露しあいました。それぞれ笑顔で、男性と女性が入り混じってお手玉遊びを発表し、お互いの成果を称えあいました。

その後、新居浜高専奇術部のみなさんによる、リング、 ステッキ、ボール、中国コマなどの得意の技で参加者の 心を癒しました。その見事な洗練されたパフォーマン スに、参加者からは、歓声と温かい拍手が贈られました。

つづいては、日本のお手玉の会の武田信之理事が、 教室で体験してきた2個のお手玉遊びでできる『お手 玉体操』を紹介し、参加者全員で取り組みました。

お手玉体操は、『うさぎとかめ』を歌いながら、「お手玉つかみ」、「お手玉つまみ」、「両手2個ゆり」(右手からと左手からを交互に)、「片手2個ゆり」(右手、左手交互に)を組み合わせたものです。

全員が、すぐにマスターし、これから毎日、朝昼晩の3回、あわせて10分間行うことで、心と体の健康づくりに役立てることを確認しあいました。

最後に、参加者全員が一つの輪になって、『あんたがたどこさ』を歌いながら、笑顔で「お手玉回し」を行い、ミニお手玉遊び大会を締めくくりました。

## 日本のお手玉の会介護を必要としない「健康寿命」を伸ばす意味を説明

お手玉教室事業の成果を披露



これならわしにもでもできると教室に参加された 男性のみなさんも交えて



「うさぎとかめ」の歌をうたいながらお手玉体操を みなさんと一緒に体を動かし交流をはかった



お手玉 2 個でミニお手玉大会 むずかしい技は求めなくても、体を動かし右左の 脳を動かすことをすすめミニ大会をおこなった